



届けたい想いがある。

立誠学院では開校以来10年間にわたって、生徒や保護者のみなさまに、塾長山田の教育への想いを、文章にして贈りつづけています。「生徒たちに、すこやかなおとなへと成長してほしい…」、そんな願いがこめられたメッセージの一部を掲載しました。塾長山田が22年間、教育一筋で生きてきた中でつちかった、うそいつわりのない熱い想いを感じていただければ幸いです。

「生まれてきた理由」

もともと私は、人前で話すことがあまり得意ではありませんでした。それなのに塾講師って変でしょ?でも、私は、話すのが得意だから講師になったわけではなく、勉強が好きだから塾講師になったわけでもないんです。「好きなことをやれ」とはよく言われますが、私の場合は、それでは、教えることと出会えていなかったことになりました。だって、もともと勉強が苦手で、学校の先生が嫌いでしたから(笑)

最近気づいたのですが、昔から読んできた小説や、見てきた映画やドラマには知らず知らずのうちに共通点がありました。それは…「子どもが主人公であること」。そして「必ずそれを支える大人が存在すること」でした。可能性に満ちた、未来の主人公を、全力で応援する大人の姿に惚れたんです。自分もそんな大人になりたいです。

気が付けば、最も嫌いだった職業を選択していました。来る日も来る日も悩んだあげくに。それが、自分の理想の在り方に一番近いと思ったから。大嫌いなところに、大好きな種を植えるんです。葛藤こそ、種を育てる最高の土壌です。なぜなら、進化は葛藤の中でしか起こらないからです。だから、悩むことは自分の得意を育てる時間になるのです。今では、これが自分のたった一つの生きる道だと信じています。これがあるから自分の存在を肯定できます。

私は子どもたちにこう伝えています。「何か、ひとつ、得意なことがあるれば、幸せに生きていくことができるからね」って。神様があなたをつかった理由を知りたいですか?それは、あなたにしかできないことがあるからです。だから、あなたは生まれてきたのです。

「あなたのいる場所で、あなたにしかできないことをしなさい」
byセオドア・ルーズベルト
この宇宙で一番大きなもの
それは、自分の可能性です。

「生きていく理由」

自分の存在の意味を知りたくてあがいていた十代の頃。あれから20年以上たったいまでも己の存在意義など、ほとんど見いだせていません。それでも目の前のことに手を抜かず、全力で取り組んでいけば、いずれ…いずれ、たくさんの人のしあわせに貢献できるかも。

私はなにより教育者でありたい。私が理想とする「教育」とは、知識を詰め込んだり、世間の常識を押しつけたりすることではなく、子どもたちが歩もうとする未知なる道の、はるか先を照らす灯火となることです。

物事を成就させる方法はただひとつ。それは…「覚悟すること」だと思えます。私はなりたいたい自分になります。きつとあなたも。謙虚に、誠実に生きていけば、将来、なれる最高の自分になってくれます。

大丈夫。私たちの生きている世界では、「できない」ことより「できる」ことの方がずっと多いのだから。

「じっくり、ゆっくり」

人生というシナリオには法則があります。とことんまで頑張っても、それでも結果は出ず、「もうダメだ」と力尽きるその瞬間に、人生を一変するシーンと出会うようになっているのです。人は、力尽きるどころまで頑張ったとき、

尽きることのない無限の力がわき上がるのです。でも、人生って速さを競うレースではありません。人生という競技は、速くなくていいんです。前向きに進み続けることに意義があります。

雑草は硬いコンクリートをも突破して生えてきます。微力でも、じっくりじっくり時間をかけるからこそ突破できるのです。微力こそ、遠くへ行く秘訣です。100cmずつ進む人は挫折します。1cmずつ進む人は成し遂げます。人生においては、どこまで進むかは問題ではありません。大切なのはスピードでもありません。ゆっくりゆっくり歩み続けることです。「止まるのが「少」ないと書いて「歩」むです。周りの風景を楽しみながら、ゆっくりゆっくり歩いて行こう。

雨だれが石をうがつの、激しく落ちるからではなく、何度も落ちるから。「急がず、しかし休まず」byゲーテ
「急がず、しかも休む」by一休さん(笑)

「スタートライン」

夢をもちなさい!という大人が多い。子どもたちに夢をもつことを強要する。そもそも夢をもつて頑張るってどういかなるものなんですかね。肩の力を抜いて考えたとき、自然に「将来こうありたいなー」と思えること、それこそが夢につながるものなのではないでしょうか。

でも、将来どうしたいかなってわからない子どもはたくさんいます。そりゃそうですよ。まだ人生が始まったばかりで、世の中の事ほとんど知らない状態で「将来の展望を持って!」って言われても、ねえ?

そんな途方目暮るあなたに自分のやりたいことの見つけ方を教えます。それは…「目の前の当たり前のことを手を抜かず一生懸命やる」え?それだけ?? はい。それだけです。

普段やらなければいけないことを、真剣に本気で、誠意を持ってやること。それを「至誠」といいます。

「朝起きたら、玄関の掃除、鳥のエサやり、布団干し…そういうことを真剣にやりなさい。絶対に手を抜かないで、とにかく真剣にやりなさい。そうしたら、いつか自分の役割が必ずわかる」と言い続けた人物、それが江戸時代後期、幕末の大教育者「吉田松陰」です。「至誠を貫きなさい。」何でも普段が大事なんです。普段どれだけのことをやっているか、それが大事だと、吉田松陰は教えたそうです。

やりたいことが見つからない子どもに「今、あなたにできることは何?」と聞きます。するとほとんどの子が「何もできない」と答えます。私はそれに「それはそうだよ。だから学んでいるんだろ」と語りかけます。できないで終わるのではなく、どう増やしていくのが重要です。その先に見えてくるのが職業で、その原点にあるのがどう生きていきたいかという夢なんだと思います。

「学校の勉強なんてできなくてもいい。どうせ将来役に立たないから」そう思っている人いませんか? その通りです(笑)。

学校の勉強ができなくて、人間として社会人として成功して生きていくことはできます。でも、学校の成績という物差しで測ったときに、自分が何センチかということは知っておいたほうがいい。自分にできないことがあるというのは恥ずかしいことではありません。ただ、自分にできないことを知っていないと、無駄な時間とお金を使います(経験談(ハハ))だから己を知るということは大事だと思います。そうこうして自分の役割、人生のミッションみたいなものを毎日考え

ていると、あなたにもいつか必ず見つかります。私がそうであったように…。そして、夢はいつの間にかサイズが合わなくなることがあります。さまざまな経験にともなう、できることが増えてくると、夢もスケールアップするものです。そのときは、迷わずに大きな夢を持ってください。あなたのスケールが大きくなったのですから。

「3cm先を見ていれば船酔いするけど、100km先を見ていれば景色はほとんどぶれない」by孫正義

今はまだわずかな輝きのあなたですが、これからどんどん自分を磨いて、いままでの苦しんだ分だけ輝いてください。そして、あなたが大人になったら、あらゆることにチャレンジしてください。世の中に自分で試してみないでわかることなんか一つもないのだから。

「優しく生きる」

私の大好きな作家、宮沢賢治のお話。賢治は、子どもの頃、父親に「大きくなったら、何になる?」と聞かれて、こう答えました。「何になるかわからない。でも、偉い人にだけはなりたくない」その言葉どおり、賢治は、有名にもならず、偉くもならず、37歳で妹と同じ病気で死んでいきました。偉い人よりも、人のために働く、そんな人になりたかった賢治。賢治は岩手の農業高校で、教師をやっていましたが、教師を辞めて、農民になろうとしました。「私は、もつと土にまみれて働きたいのです。教師をして、生徒たちを立派な農民に育てるのも大切な仕事です。でも、それだけでは、本当の農民の苦しみはわかりません。雨が降れば大水でたんぼを流され、日照りが続けば、稲の枯れるのをじっと見ているよりほかに何もできない人たち。その人たちのことを思うと、のんびり教師などしていられないのです。その人たちと一緒に頑張って働き、その人たちのために、いまずく役に立ちたいのです」

生涯に出した本はわずか2冊。しかも出してくれる出版社はなく自費出版。その上、売れなかった…。教師という安定した職業も辞めてしまった…。そして37歳の若さで亡くなる…。賢治は、偉い人よりも、ただただ人のために働く人になりたかった。妹のために…。農民のために…。

雨ニモマケズ 風ニモマケズ
雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ 丈夫ナカラダヲモチ
欲ハナク 決シテイカラス イツモシズカニワラツテイル…

この詩は、発表されるために作られたものではなく、賢治の手帳に書かれていたもので、死後、トランクで発見されたものです。これこそが、賢治のありのままの気持ちだったのでしょう。

みんなに「デクノボー」と呼ばれ、褒められもしない。心配もされない。でも、それでいい。それがいい。東に病気の子どもがあれば行って看病してやり、西に疲れた母があれば行ってその稲の束を背負ってあげられたら…。誰かのために生きた人生ならば、それこそ最高じゃないか。宮沢賢治はそのことを私に教えてくれた人です。賢治の思い、あなたに届け。

ソウイフモノニ ワタシハナリタイ



← 続きはこちらへ
紙面の都合上、全てを載せられません。
想いの続きをぜひ、ご覧ください。

「やればできる」を実感できる

立誠学院

RISSEI-GAKUIN

私たち、立誠学院は、「地域の皆様の人生に深く貢献すること」を理念とし、常に進化を続ける民間教育機関として、必ず皆様のご期待にお応えします。

修学院校

TEL. 708-8204

東野校

TEL. 584-3033

榊北校

TEL. 582-8667

榊南校

TEL. 582-8088

醍醐校

TEL. 575-2656

電話受付時間
14:00~19:00

WEB
立誠学院

塾長 山田 大介 Daisuke Yamada
塾講師歴22年。元大手学習塾の全部門全事業所の統括責任者。数年にわたり100名以上の社員のトップとして会社を牽引。教室長としてグループ指導、個別指導ともに赴任した校舎で爆発的な支持を受けてきた。また、講師としては全教科の指導が可能。高校生の指導にも精通し、洗練された話術とテンポ良く進む授業で生徒たちを魅了する。将来の夢は学校を設立すること。教育者として理想の教育をとことん追求したいと考える。

修学院中
専門
中1・中2対象

驚異のリピート率**98%**の**超人気講座**

定期テスト

攻略講座

中学生
必見



※「テスト攻」受講生のほとんどが、何度も参加されています。

高校入試において大きなウエイトを占める学校内申。その中核を担うのが定期テストです。定期テストで高得点を取りたいけれど、クラブや習い事の関係で塾へは通えない…。立誠学院では、そんな生徒たちにテスト前限定で、定期テストの対策を行います。塾生以外の生徒を対象に設置された立誠学院の「名物講座」。是非、ご参加ください。

※高質なサービスを維持するため、定員を設定しております。定員満了時は受け付け終了といたします。

5教科の
『解説授業』

グループ指導で解説

5教科のポイント解説により、テスト範囲の重点内容のみをピックアップします。テストに出そうな「おいしいところ」に絞った解説なので、非常に効率の良い勉強ができます。



とととん
『自習教室』

個別指導でフォロー

生徒毎の弱点や分からないところは、一人ひとり個別指導で丁寧に教えます。「自習教室」はテスト週間であれば参加し放題なので、どんどんレベルアップできます。



特に重要な英語と数学は、テスト勉強の仕上がりをチェックします。

果たしてテスト勉強の成果は!?

英数ファイナルチェックテスト

『テスト攻』は1教科60分の授業で全5教科の解説を行います。5教科の中でも特に重要な英語と数学は『ファイナルチェックテスト』でテスト勉強の仕上がりをチェックします。テスト後に解説も行いますので、万全の状態です。

自信あり。

| |
|--------------------------------|
| 修学院中 |
| 11月23日(祝) 24日(土) |
| 23日(祝) 14:00-17:30 理・国・数 |
| 24日(土) 14:00-16:10 英・社 |

定期テスト対策を修学院中学校に特化して5科ともガッツリ授業。

定期テスト対策を対象中学校に特化して5科ともガッツリ授業。……正直、ありますか?そんな塾。テスト範囲に絞った教材を使って、いちから解説ですよ。特に国理社はひたすら問題解かせるだけとか、映像を見せるだけとか、丸暗記させるだけ……そんな塾ばかりでしょ。その上、担当講師はアルバイトの学生。シロウトなんですよ!!私は授業なめてるの?って言いたいです。授業ってただ教えられるじゃないんです。高校受験を見据えた指導をしないと、真の学力は養われません。だから立誠は全員がプロの正社員講師。私たちは日々、授業研修や入試研究をおこなっている授業マニアの集団なんです(笑)そんな講師たちが渾身のアツ〜い講義を繰り広げます。「ウチの子、バカだからついていけないかも……」なんて心配は無用。勉強できない……のは覚悟しています(笑)だから、ただか1教科1時間の授業だけで仕上がるなんて思わないで下さい。特に英数!!時間外でもとととん見せてもらいますよ。気軽に受講いただいても構いませんが、ガッツリ勉強するつもりで腰を据えてお越しいただくほうが大歓迎です。料金分の元を取るなんてちっちゃいこと言わず、お金に代えられないくらい大得をして帰ってください。



| | | | |
|------|-------------|-----------|------------------|
| 小1~3 | わんぱくキッズコース | 国・算 | 50分/週1回 |
| 小4~6 | グループ指導コース | 国・算 | 200(100)分/週2(1)回 |
| 小6 | 西京・洛北中専門コース | 国・算・理・社 | 300分/週3回 |
| 中1・2 | グループ指導コース | 英・数・国・理 | 300分/週2回 |
| 中3 | グループ指導コース | 英・数・国・理・社 | 450分/週3回 |

秋だよ!全員集合~!! 特訓

11/25日
対象 小・中学生 全学年
時間 午前9時00分
午後5時50分
場所 修学院校
料金 無料
立誠学院修学院校では、朝9時から夕方5時50分まで自習室を開放し、専任講師がガッツリ個別指導いたします。修学院中学校の生徒にとっては、定期テスト前日の総仕上げの日。最後の弱点克服に是非ご活用下さい。また、小学生の参加も大歓迎。参加者にはもちろんお子さま専用のオリジナルプリントを作成し、事前に学習プランをご提案いたします。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。
*詳細は修学院校までお問い合わせください。

RISSEI
立誠学院
GAKUIN

新規開校
立誠学院
tel 708-8204

電話受付時間 14:00~19:00
立誠学院 検索 www.rissei-gakuin.com



立誠学院は地域のみなさまに支えられて10周年を迎えます
ANNIVERSARY OF RISSEI

東野校 | 榊辻北校 | 榊辻南校 | 醍醐校 | 修学院校

小6から始める 受験勉強

「西京・洛北中」 専門コース

全員プロ講師
完全個別指導

京都市立西京高等学校付属中学校(以下、西京中)と、京都府立洛北高等学校付属中学校(以下、洛北中)は、特に志願倍率の高い人気校。西京中は、教育理念として「エンタープライズシップ(開拓精神)」の育成を掲げており、一方の洛北中は、自然科学への素養を育む「サイエンス」を基本コンセプトに据えています。したがって、両校の理念と特性を知ったうえで学校選びと、適性検査の違い(西京中=バランス型、洛北中=理系)という両校の特徴をふまえた受験対策が重要です。立誠学院では、これまでに全国の公立中高一貫校で出題された、のべ2,300題以上の適性検査をすべて分析し、膨大な量の教材研究を積み重ねて、西京中および洛北中だけに照準を絞った指導カリキュラムを組み上げました。決して私立受験のオプションコースなどではない、「純正」の西京・洛北中受験の専門コースがここに誕生しました。

6名
限定の
スペシャルコース

適性検査の傾向と受験対策



互いに「大学進学実績」を競う西京・洛北中の両校は、この数年来、いわゆる「進学塾」での授業によって習熟できる知識問題や、はっきりとした方法論が存在する定石問題を増やすことによって、受験生の「資質の高さ」のみならず、受験勉強によって

培われる「知識量」や「学力」をも問うようになりまし。したがって、現在の適性検査は、作文のトレーニングや文章の速読、あるいは算数パズル的な思考力を鍛えることだけでは、とても太刀打ちできません。かといって、参考書をやみくもに暗記したところ、いつまで経っても適性検査が解けるようにはなりません。以前に比べて、受験勉強の質と量が、より高いレベルで問われるようになっていきます。以下の記事では、今年度の適性検査の概略をもとに、両校の受験対策が一筋縄ではいかないことを、お伝えいたします。

今年度の適性検査①(西京中)

西京中の「国語」は、平成15年の設立当初より、体験型作文やリスニング問題、物語の断片の並び替えなど、あたかも熟業界の出題予測から逃れようとするかのように、多種多様な適性検査を提案することで、受験生の、等身大の「国語力」を試してきました。昨年度に続いて、今年度の国語もまた、一見オールドファッショナブルに見えるが、「論理的読解力」や「文章表現力」を幅広い角度から測ろうとする、難度の高いものでした。また、理科や社会においても、「水溶液の濃度計算」や「自由民権運動の概略」など、シンプルながらも体系的な知識を前提とする難問が並びました。それらの難度は、例えば小学校の「ジョイントプログラム」などは、到底比較になりません。全国の公立中高一貫校においても、東京都立の小石川中など、特に適性検査の難度が高いとされる学校は数校あります。その中の一校が西京中だと断定して間違いありません。

今年度の適性検査②(洛北中)

創設以来、出題傾向を一貫させているのが、洛北中の適性検査です。特に「国語」は問題構成が定まっているため、国語を不得手とする生徒にとって、対策がまだしも容易であると言えます。算数もまた、設立初年度から、問題製作の意図は変わりません。しかし、計算力、試行錯誤して解法を見いだす柔軟性、空間図形の想像力が求められる洛北中の算数は、近畿圏の私立トップ校に比べて、東山中ユリカや洛陽中のそれと比べると高難度です。さらに、いわゆる「中学受験の算数」、例えば相当算やニュートン算といった、受験生にとって定例の解法が通用しません。その意味では、名門私立中の入試問題に比べて、対策はより困難と言えるかもしれません。

立誠学院の独自教材および模試

- 西京中・洛北中に必要な独自のサブテキストを使用。
- 到達度を測り、課題点を探るため「西京・洛北中適性模試」(全4回)や秋以降の「過去問特訓」を実施。
- 徹底した面接対策。面接の「採点基準」を正確に教えます。

たった1年間での驚異的な成長

入学テストで17点しか取れなかった男子の子。作文講座でクラス最低点だった女子の子。漢字テスト最下位の女子の子。等々……。いずれも懸命な努力によって、周囲の予想を裏切り、1年後の合格を勝ち取りました。それが、西京・洛北中専門コースです。

圧倒的な問題的中率

「理科・社会」圧倒的な問題的中率!!
今年も、極めて高い精度で的中させました!!

洛北中の「理科・社会(適性をみる検査I)」
ほぼ完璧に出題予想を的中させました。
立誠学院生の受験平均点 **100点中86点!**

西京中の「理科・社会(適性をみる検査III)」
理科分野 全17問中 **14問**
社会分野 全12問中 **10問**

「国語分野」指導実績
当コース生の国語力がここまで伸びました。

ベネッセ・公立中高一貫校対策模試 **全国1位**

クロノクリエイト・全国適性模試 **全国1位**

京都府公立高校「中期入試」過去問 **40点中40点!**
大学センター試験「現代文」過去問 **100点中98点!**
その他、各種作文コンクール入賞多数

2018合格できたのは「立誠学院」のおかげです!!



洛北中合格 依田元希くん (小栗裕宮山小)

今年もやりました!
10年連続合格!

小5対象 TOPICS 「西京・洛北中専門コース準備講座」

今から受験を決意している小学5年生にとって、基礎学力を固めるのに十分な時間を費やすのが重要だということは頭で分かっている。受験生になるまでの、この準備期間の「もどかしさ」はいかんともしがたいものです。そこで立誠学院では、週に2度の通常授業に加え、受験予備生には「自然科学」「現代社会」、および「受験算数」を指導するプラス1日の「西京・洛北中専門コース準備講座(完全個別指導)」によって、いち早く受験勉強をスタートさせ、合格可能性を高めます。

質問 『西京・洛北中専門コースということは……私立中学校の入試には全く通用しないの?』

回答 受験生のなかには、私立中を併願で受験する生徒が多くいます。また、受験勉強をしていく中で、第一志望を私立中に変更する生徒も必ずあらわれます。そして、立誠学院は毎年、私立中入試においては**全戦全勝**です。今年もまた、**偏差値69の超難関校である東山中ユリカを始め、東山中エース、大谷中マスタージュニア、花園中ディスカバー**といった、すべての受験で全員が合格しました。特に中堅私立中においては、受験生の**ほぼ全員が特別奨学生として合格**しています。このような実績を挙げられるのは、上述の通り、西京・洛北中の適性検査が、私立中の入試に必要な教科知識の習得を大前提としており、立誠学院の「西京・洛北中専門コース」の授業(算数・国語・理科・社会)に、私立中受験に必要な内容が全て含まれているからに他なりません。私立中受験の実績だけを見ても、一般の大手進学塾より優れているかもしれません。これらの「合格実績」こそが、立誠学院の最大の誇りです。

2017-18年度 国・私立中合格実績

京都教育大附属桃山中、東山中(ユリカ&エース)、大谷中(マスタージュニア)、京都橋中、花園中(ディスカバー)、京都文教中

私立中を受験した生徒の
10人中10人が合格!!

受験には続きがあるのです!!

1年間で身に付ける学習知識や勉強に対する価値観は、中学以降の学習において絶大な武器となります。それは簡単に消えるものではありません。残念ながら、過去7年間、立誠学院の西京・洛北中専門コースに在籍した生徒全員が合格していった訳ではありません。しかし、地元の公立中学校に進んだかつての在塾生たちは、それから3年後、小6の入塾当初の成績では到底及びもしない名門高校に合格し続けてきました。

- (例)
- ①春日丘中に進学→学年トップを維持。競争倍率20倍の京都橋高校Sコースに特待生(全額免除)で合格したのち、堀川高校に合格。
 - ②大宅中に進学→バスケット部のキャプテンを務めながら、9科目内申オール5まで学力を高め、西京高校インタープライジングに合格。
 - ③小栗橋中に進学→5科オール5をキープ。京都橋高校Sコースに特待生で合格し、東山高校バスマルに進学。

その他、近隣中学校の成績トップ生が、立誠学院の西京・洛北中専門コース出身生であることは珍しくありません。いずれの生徒たちも、高校受験、あるいは中学での学業面において、西京・洛北中受験の「リベンジ」を果たしてくれています。